

## グローバル COE 講演会報告書

大学院理学研究科 大須賀 篤弘

研究集会名：グローバル COE 講演会

講演者： Prof. Chang Hee Lee

(Kangwon National University)

演題：“Non-Aromatic Oligopyrrolic Macrocycles : From Anion Receptors to Catalysts”

場 所： 京都大学理学研究科 6号館 571 号室

日 時： 2009 年 11 月 12 日 (木) 16:00–18:00

参加者： 化学専攻 大学院学生、学部生、博士研究員、教員

参加者総数： 約 20 名

講演内容：Lee 教授は、ポルフィリン類縁体の合成と分子認識で著名な有機合成化学者である。教授はまず始めに、カリックスアレーンのアリール部分をピロールに置き換えたカリックスピロールの基本的な性質について話し、構造的な特長について詳しく述べられた。続いて、これらをアニオンレセプターとして働かせるために必要な、錯化挙動を可視化するために導入した発色団の効果などについて議論し、水素結合の影響や $\pi$ スタックなどの弱い相互作用を用いてカチオンとアニオンを同時に認識する手法などについて説明した。最後はパラジウム錯体の触媒能を示す最新の研究成果についてお話し頂いた。とくに最後のパラジウム錯体の触媒反応については予備的な結果ながら非常に興味深く、パラジウムの価数や配位座、考えられる反応機構などについて議論し、聴衆の質問もこれに集中した。このように単純な化合物でも、まだまだ魅力ある新物性を示しうることを改めて再認識することができ、今後の我々の研究にも活かすことのできる多くの刺激を頂いた。

講演後には、学生からも英語で多くの質問がなされ、一つ一つ丁寧に答えていただいた。

